

令和 1 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	(飲供)起債償還元金	会計名称	飲料水供給施設特別会計		担当課	水道課		
事業評価の有無	<input type="checkbox"/> 評価対象事業	予算科目	2 款 1 項 1 目	事業番号	8610	所属長名	野島康博	
法令根拠等	地方財政法	■ 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	濱田崇裕	
総合計画での位置付け	快適空間都市の創造 潤いのある水環境づくり	事業の目的				実施期間	【開始】	令和/平成 18 年度
総合計画における本事業の役割	元金償還費の適切な予算の執行事務						【終了】	令和 年度(予定) ■ 設定なし
事業の対象	地方債借入先	評価事業としないこととした理由				裁量の無い事業であるため。		
事業の内容 (整備内容)	飲料水供給施設の建設事業で起こした地方債の借入先に対して、元金の償還を行う。							

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	1 年度予定	9月末の実績	1 年度実績
直接事業費	1,135	1,172	0	0	0	1,172	地方債元金償還金	千円	1135	1172	1172	1172
財源内訳												
国庫支出金	0	0	0	0	0	0						
県支出金	0	0	0	0	0	0						
地方債	0	0	0	0	0	0	料金収入	千円	1560	1547	1547	1547
その他	0	0	0	0	0	0						
一般財源	1,135	1,172	0	0	0	1,172						
職員の人工 (にんく) 数	0.01	0.01				0.01						
1人工当たりの人件費単価	7,982	7,992				7,992						
※ 直接事業費+人件費	1,215	1,252				1,252						
主な実施主体	直接実施		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		なし							
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	5年間の合計		
					1,210	1,250	1,291	1,333	1,377	6,461		

事務事業評価 (CHECK)

自己判定 (担当責任者)	事業の成果	特になし	
一次判定	事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する	判断の理由 飲料水供給施設の起債借入に伴う必要経費であるため、事業継続と判断する。

二次判定	<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	